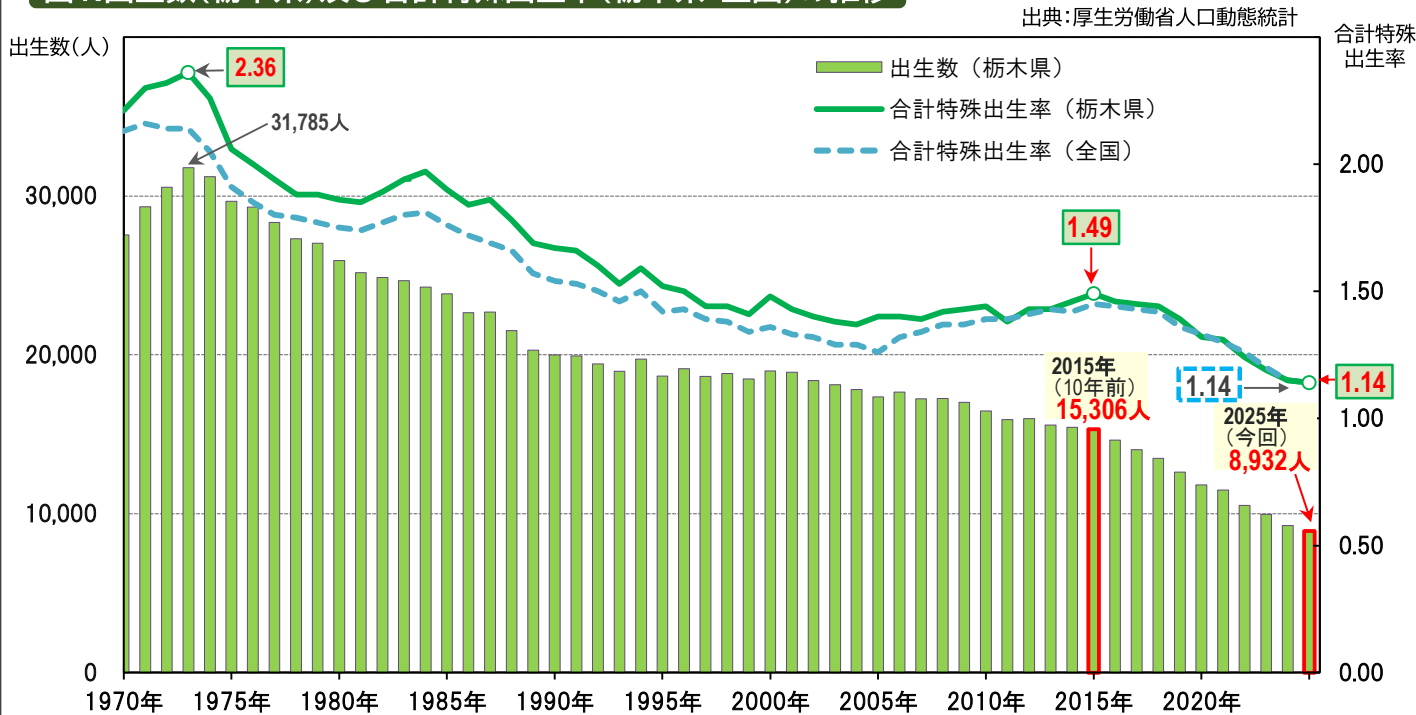


# 令和7（2025）年人口動態統計結果〔出生数・合計特殊出生率〕について

- 本県の出生数は1973年以降減少を続け、2025年には**8,932人**となり、初めて9千人を割り込んだ。
- 2025年の合計特殊出生率は、**6年連続で過去最低を更新**し、全国平均と同値の**1.14**となった。

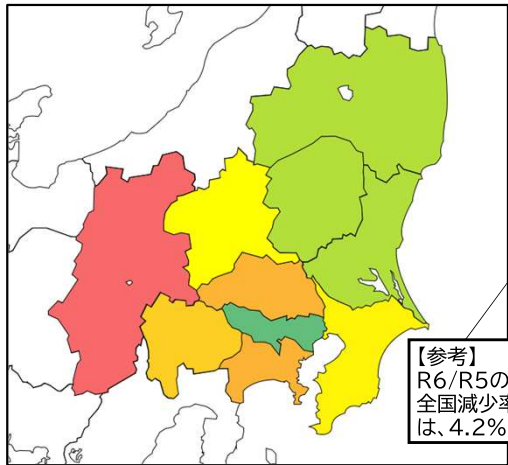
図1.出生数(栃木県)及び合計特殊出生率(栃木県・全国)の推移



合計特殊出生率全国順位

順位	都道府県	合計
1	沖縄	1.52
2	宮崎	1.46
3	福井	1.45
4	長崎	1.42
5	島根	1.41
30	群馬県	1.18
32	茨城県	1.15
<b>34</b>	<b>栃木県</b>	<b>1.14</b>
44	京都	1.03
45	北海道	1.00
45	宮城	1.00
47	東京	0.96

図2.近県等の合計特殊出生率の減少率と全国順位 ※R7(2025)/R6(2024)比較 出典:厚生労働省人口動態統計



全国順位 (減少率の低い順)	減少率	R7合計	R6合計	R7-R6
東京	14	0.96	0.96	0.00
茨城	22	1.15	1.16	▲0.01
<b>栃木</b>	<b>23</b>	<b>1.14</b>	<b>1.15</b>	<b>▲0.01</b>
福島	23	1.14	1.15	▲0.01
全国	—	1.14	1.15	▲0.01
群馬	32	1.18	1.20	▲0.02
千葉	35	1.07	1.09	▲0.02
山梨	38	1.23	1.26	▲0.03
埼玉	39	1.06	1.09	▲0.03
神奈川	40	1.05	1.08	▲0.03
長野	47	1.25	1.30	▲0.05

出典:厚生労働省人口動態統計(2025)

R7合計特殊出生率の前年比較減少率は、全国平均0.9%に対し、本県は0.9%(23位)となり、前回(3.4%、15位)より率は改善。

一方、本県の合計特殊出生率(1.14)・出生数(8,932人)は、ともに過去最低を更新するなど、依然として厳しい状況が続いている。